

圧縮板式 塵芥収集車

架装物解体マニュアル

本解体マニュアルは一般的な解体例を示します。
本解体マニュアルに掲載された図は、一般的な例を示し実体と異なる場合があります。

平成16年4月1日

富士重工業株式会社
エコテクノロジーカンパニー

本マニュアルは、架装物の解体に関して、『適正で効率的な作業』や『責任ある使用済み架装物処理方法』を案内し、使用済み架装物処理の各段階で適正且つ安全に処理するための手順をまとめました。

なお、本情報は解体に関する参考資料として提出するもので、実際の解体作業におかれましては解体事業者の判断で行って下さい。

1. 解体マニュアルの考え方

解体した架装物が、資源として効率的に有効活用が行えるよう情報を提供致します。

2. 作業上の注意

- 1) 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- 2) 高所作業については、安全带、足場の確保等転落防止処置を講じて下さい。
- 3) 燃料系及び作動油等の除去・回収に当っては消防法を遵守し、引火・爆発が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 4) 油脂・液剤系の回収に当っては、地下浸透や施設外流出が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 5) タンク等の解体時は事前に有害物質等の除去・洗浄が完全に行われていることを確認し、安全を確保した上で作業して下さい。

- 警告・危険事項**
- 1) 挟まれる恐れがあるため、ダンプしたホデーやテルゲートの下に入り込まないで下さい。
 - 2) 火災の恐れがあるため、可燃物の近くで溶断・切断等の作業を行わないで下さい。

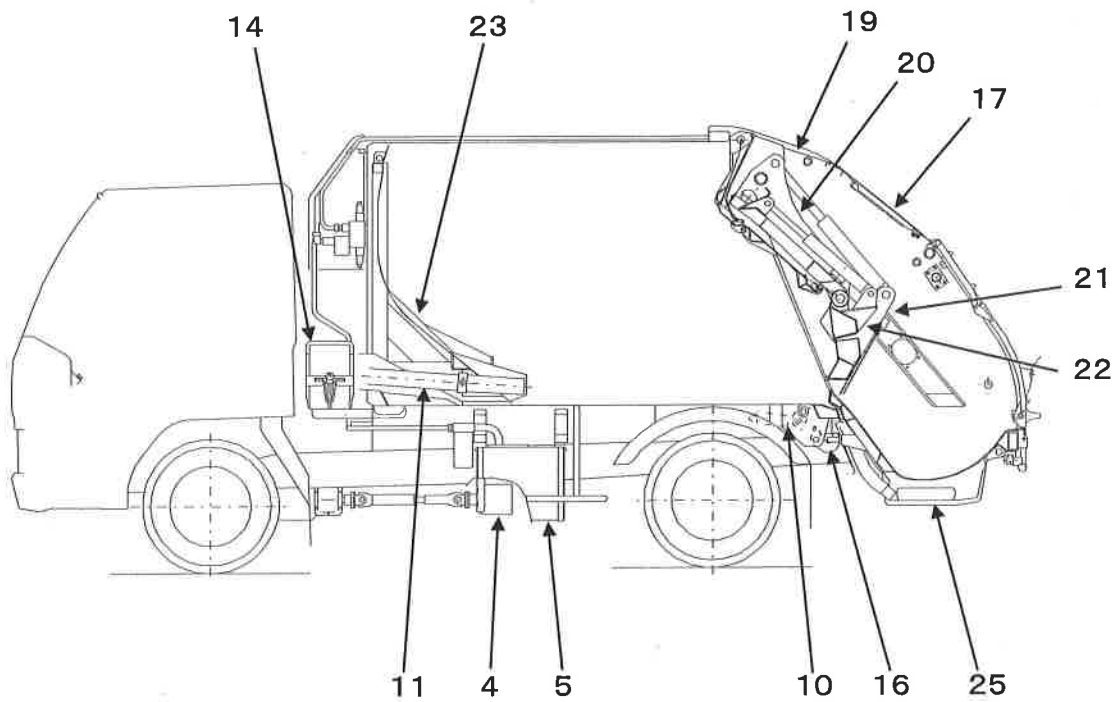
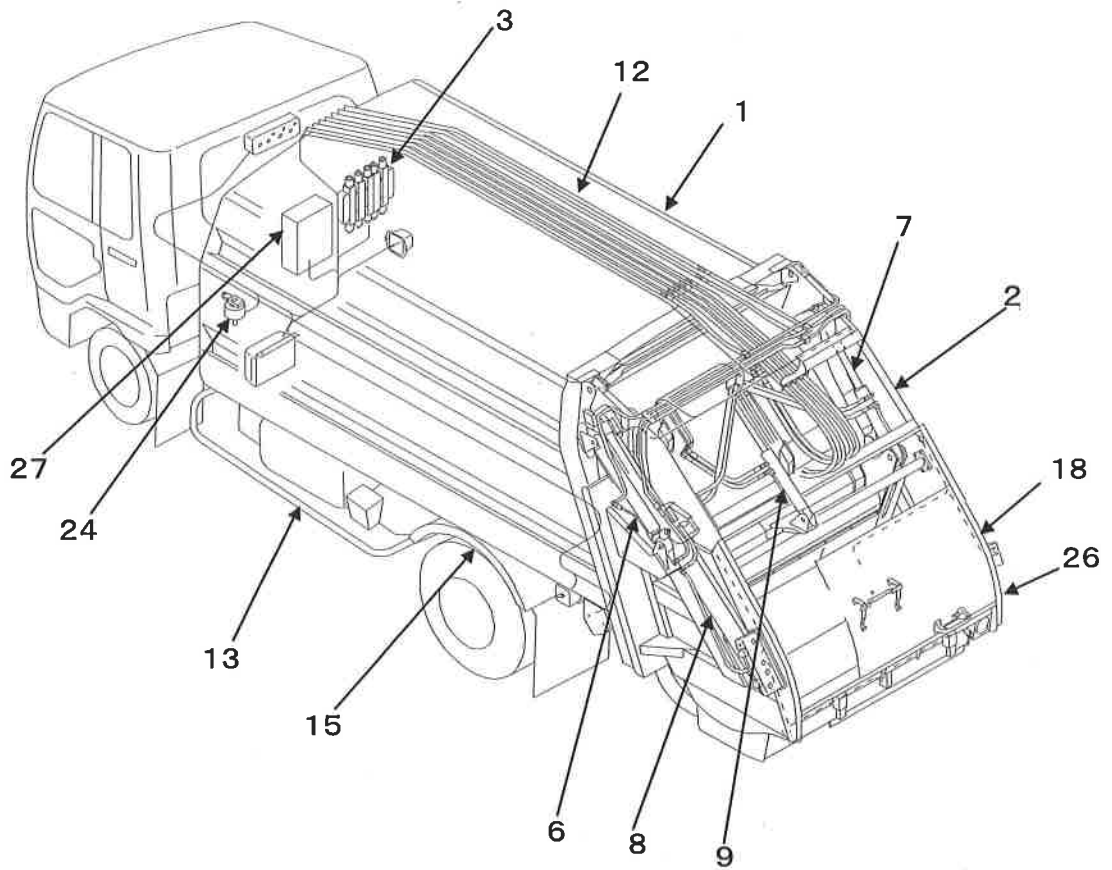
圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル

【圧縮板(ガイドレール方式)・多段シリンダ押出排出式 編】

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 I	ボデー、テールゲート内の積込物を廃棄し、清掃して下さい。	焼却場等の指定の場所で廃棄して下さい。積込物によっては車両を消毒して下さい。
	事前処理 II	主要な外装部品を取り外して下さい。	
	事前処理 III	作動油タンクの作動油を抜いてください。	作動油を抜き取る際は、屋根のある所で行って下さい。作動油のこぼれに注意して下さい。
1	ボデー	付属部品を取外した後、溶断、切断等により、裁断し分別して下さい。	車両からボデーを降ろす際、クレーン等を使用し安全に注意して下さい。切断フューム、粉塵等に注意して下さい。
2	テールゲート	付属部品を取外した後、溶断、切断等により、裁断し分別して下さい。	車両からボデーを降ろす際、クレーン等を使用し安全に注意して下さい。切断フューム、粉塵等に注意して下さい。
3	コントロールバルブ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
4	オイルポンプ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
5	作動油タンク	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
6	リフトシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
7	インサイドシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
8	アウトサイドシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
9	センターシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
10	自動ロックシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
11	排出シリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
12	配管	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
13	サイドガード	取り外し、分別して下さい。	
14	スペアタイヤキャリア	取り外し、分別して下さい。	
15	フェンダ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
16	自動ロック	取り外し、分別して下さい。	
17	テールゲートカバー	取り外し、分別して下さい。	
18	ホッパードア	取り外し、分別して下さい。	
19	アッパーカバー	金属類とキャンバスシートに分別して下さい。	
20	アッパーパネル	金属類とゴム類に分別して下さい。	
21	ロアーパネル	金属類とゴム類に分別して下さい。	
22	センターパネル	金属類と樹脂類に分別して下さい。	
23	排出板	金属類と樹脂類に分別して下さい。	
24	ロータリーソレノイド	金属類とゴム類、樹脂類に分別して下さい。	
25	汚水タンクフタ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
26	コーナーバンパ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
27	電装部品	金属類と配線類、樹脂類に分別して下さい。特に、制御ボックスは蓋をあけて中の部品を分別して下さい。	主配線はシャシ側にまたがって配策されている為、切り離して下さい。

圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル 各部品目

【圧縮板(ガイドレール方式)・多段シリンダ押出排出式 編】



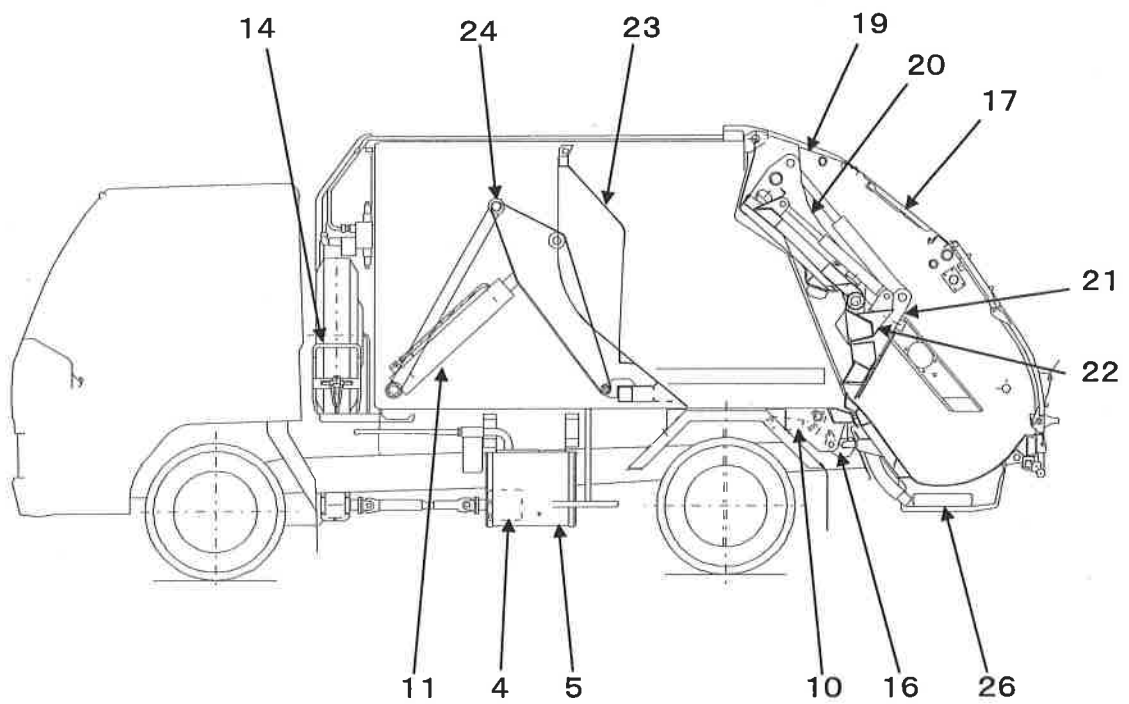
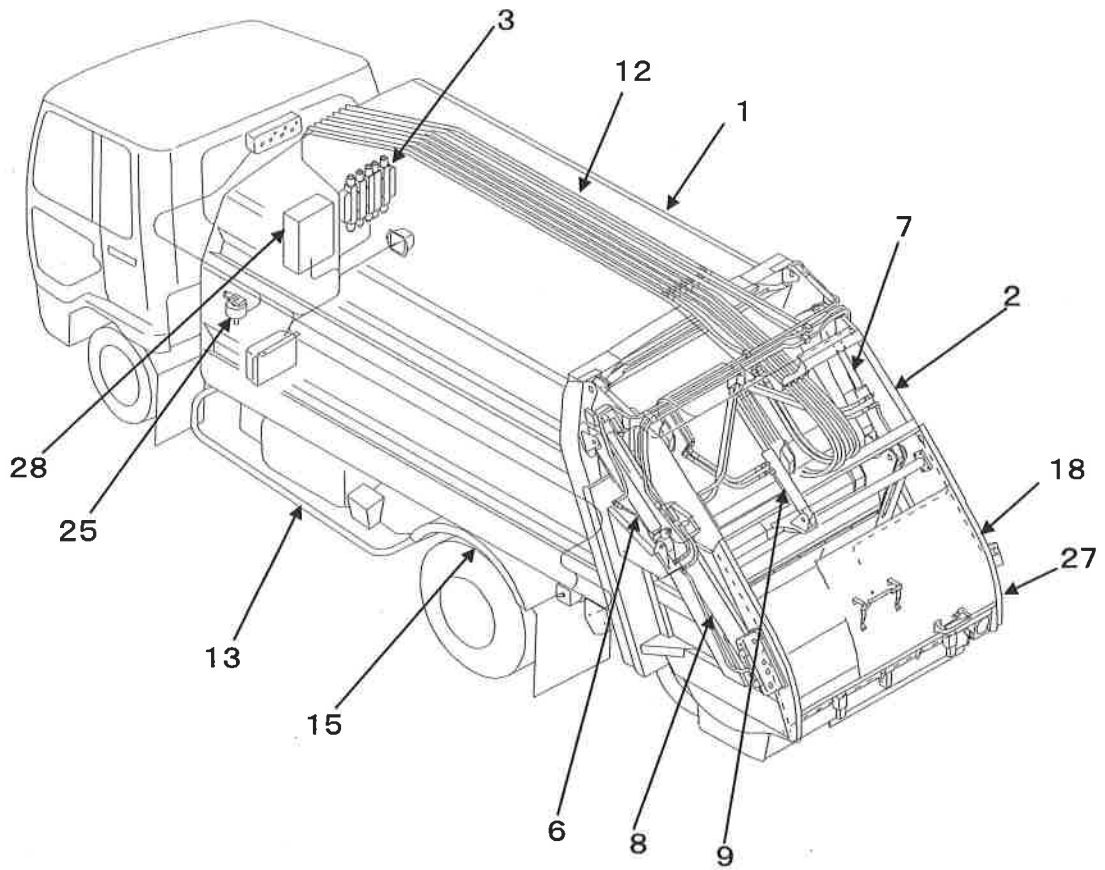
圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル

【圧縮板(ガイドレール方式)・リンク押出排出式 編】

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 I	ボデー、テールゲート内の積込物を廃棄し、清掃して下さい。	焼却場等の指定の場所で廃棄して下さい。積込物によっては車両を消毒して下さい。
	事前処理 II	主要な外装部品を取り外して下さい。	
	事前処理 III	作動油タンクの作動油を抜いてください。	作動油を抜き取る際は、屋根のある所で行って下さい。作動油のこぼれに注意して下さい。
1	ボデー	付属部品を取外した後、溶断、切断等により、裁断し分別して下さい。	車両からボデーを降ろす際、クレーン等を使用し安全に注意して下さい。切断フューム、粉塵等に注意して下さい。
2	テールゲート	付属部品を取外した後、溶断、切断等により、裁断し分別して下さい。	車両からボデーを降ろす際、クレーン等を使用し安全に注意して下さい。切断フューム、粉塵等に注意して下さい。
3	コントロールバルブ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
4	オイルポンプ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
5	作動油タンク	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
6	リフトシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
7	インサイドシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
8	アウトサイドシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
9	センターシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
10	自動ロックシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
11	排出シリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
12	配管	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
13	サイドガード	取り外し、分別して下さい。	
14	スペアタイヤキャリア	取り外し、分別して下さい。	
15	フェンダー	金属類とゴム類に分別して下さい。	
16	自動ロック	取り外し、分別して下さい。	
17	テールゲートカバー	取り外し、分別して下さい。	
18	ホッパードア	取り外し、分別して下さい。	
19	アッパーカバー	金属類とキャンバスシートに分別して下さい。	
20	アッパーパネル	金属類とゴム類に分別して下さい。	
21	ローアパネル	金属類とゴム類に分別して下さい。	
22	センターパネル	金属類と樹脂類に分別して下さい。	
23	排出板	金属類と樹脂類に分別して下さい。	
24	排出リンク	取り外し、分別して下さい。	
25	ロータリーソレノイド	金属類とゴム類、樹脂類に分別して下さい。	
26	汚水タンクフタ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
27	コーナーバンパ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
28	電装部品	金属類と配線類、樹脂類に分別して下さい。特に、制御ボックスは蓋をあげて中の部品を分別して下さい。	主配線はシャシ側にまたがって配策されている為、切り離して下さい。

圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル 各部品目

【圧縮板(ガイドレール方式)・リンク押し排出式 編】



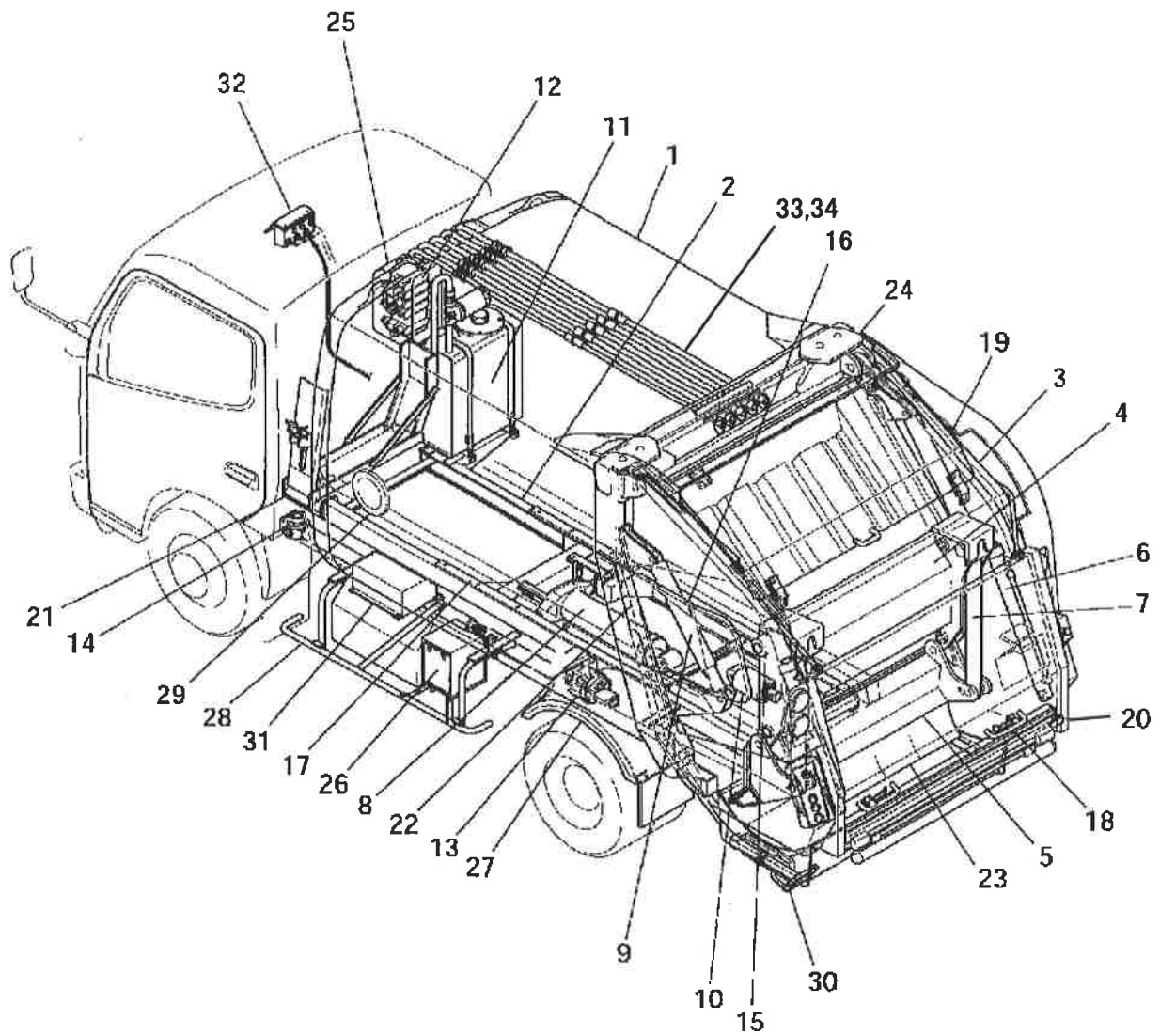
圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル

【圧縮板(ガイドレール方式)・ダンプ排出式 編】

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 I	ボデー、テールゲート内の積込物を廃棄し、清掃して下さい。	焼却場等の指定の場所で廃棄して下さい。積込物によっては車両を消毒して下さい。
	事前処理 II	主要な外装部品を取り外して下さい。	
	事前処理 III	作動油タンクの作動油を抜いてください。	作動油を抜き取る際は、屋根のある所で行って下さい。作動油のこぼれに注意して下さい。
1	ボデー	溶断、切断により裁断して下さい。	引火や切断ヒューム、粉塵に注意して下さい。
2	サブフレーム	シャシと切り離し、溶断、切断により裁断して下さい。	引火や切断ヒューム、粉塵に注意して下さい。
3	テールゲート	溶断、切断により裁断して下さい。	引火や切断ヒューム、粉塵に注意して下さい。
4	アッパーパネル	溶断、切断により裁断して下さい。	引火や切断ヒューム、粉塵に注意して下さい。
5	ロアーパネル	溶断、切断により裁断して下さい。	引火や切断ヒューム、粉塵に注意して下さい。
6	アウトサイドシリンダ	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
7	インサイドシリンダ	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
8	ダンプシリンダ	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
9	リフトシリンダ	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
10	自動ロックシリンダ	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
11	作動油タンク	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
12	コントロールバルブ	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
13	オイルポンプ	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
14	プロペラシャフト	樹脂類と金属類に分別して下さい。	
15	ガイドローラ	樹脂類と金属類に分別して下さい。	
16	サイドカバー	樹脂類と金属類に分別して下さい。	
17	フレームスペーサ	ゴム類と金属類に分別して下さい。	
18	ホッパードア	溶断、切断により裁断して下さい。	
19	テールゲートカバー	溶断、切断により裁断して下さい。	
20	案内板	溶断、切断により裁断して下さい。	
21	スペヤタイヤキャリヤ	溶断、切断により裁断して下さい。	
22	ラバーシール	ゴム類と金属類に分別して下さい。	
23	飛散防止装置	ゴム類と金属類に分別して下さい。	
24	アッパーカバー	金属類とキャンバスシートに分別して下さい。	
25	バルブカバー	樹脂類と金属類に分別して下さい。	
26	工具箱	溶断、切断により裁断して下さい。	
27	フェンダ	樹脂類と金属類に分別して下さい。	
28	サイドガード	溶断、切断により裁断して下さい。	
29	ノゾキ窓	樹脂類と金属類に分別して下さい。	
30	汚水タンクフタ	ゴム類と金属類に分別して下さい。	
31	コントロールボックス	ゴム類、樹脂類、金属類、電線類に分別して下さい。	
32	電装部品	樹脂類、ゴム類、金属類に分別して下さい。	
33	油圧配管	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。
34	油圧ホース	内部の油を抜き取り、樹脂類と金属類に分別して下さい。	事前処理 IIIと同様。

圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル 各部品目

【圧縮板(ガイドレール方式)・ダンプ排出式 編】



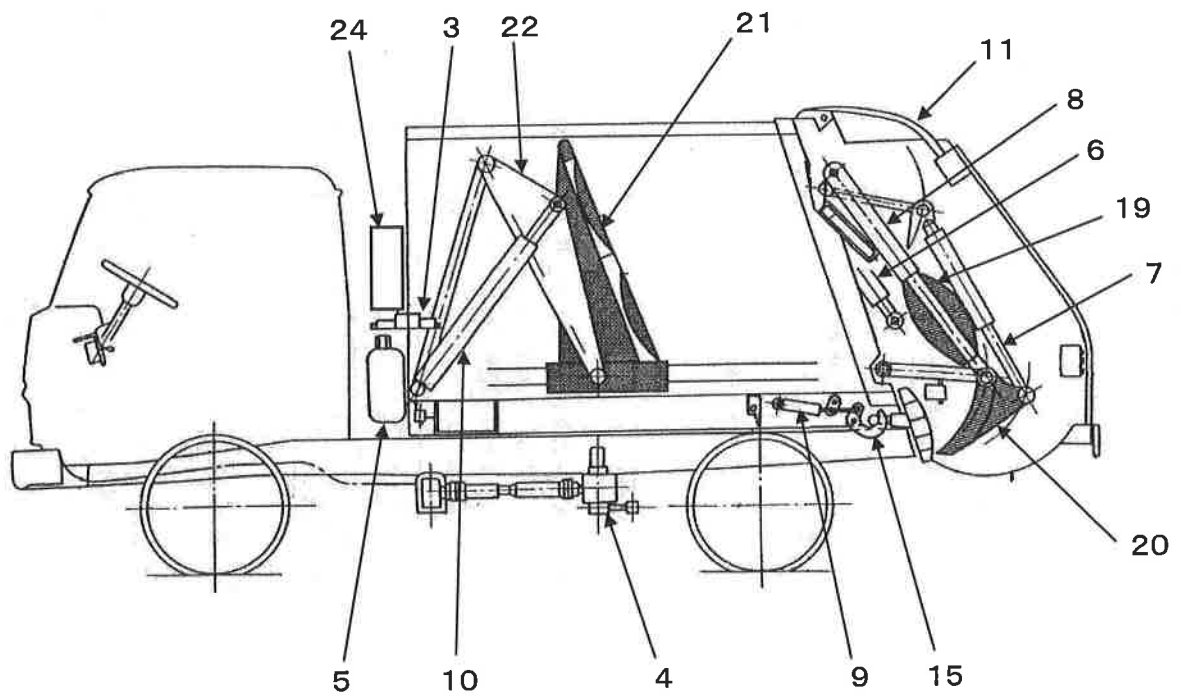
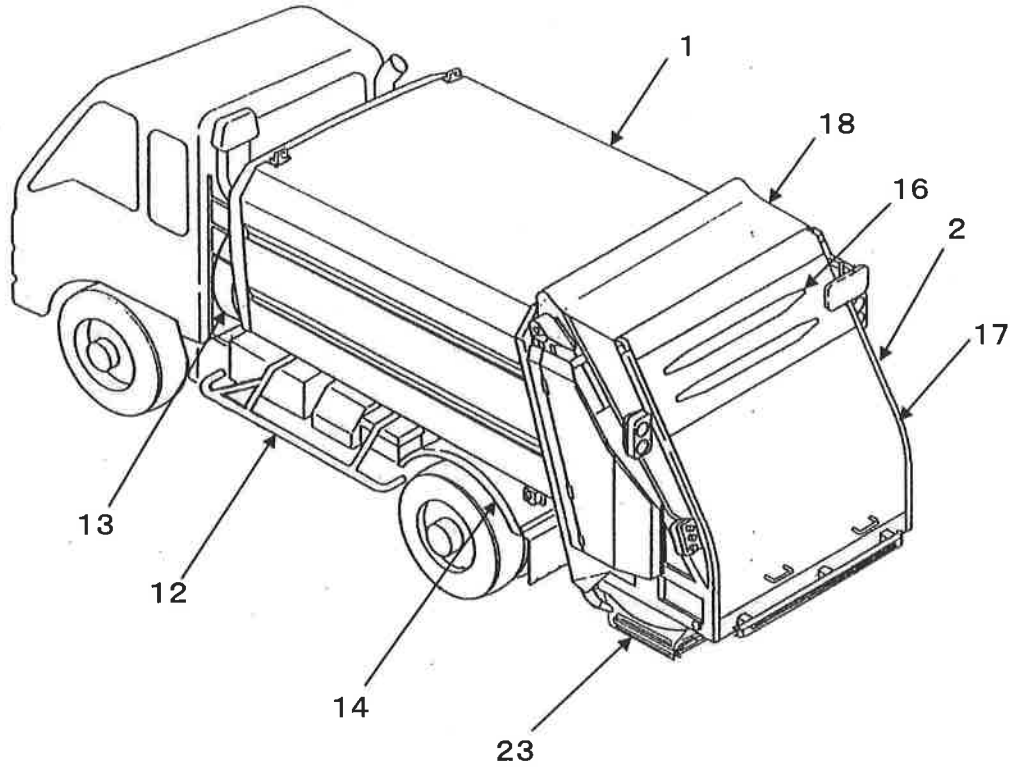
圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル

【圧縮板(平行リンク方式)・リンク押出排出式 編】

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 I	ボデー、テールゲート内の積込物を廃棄し、清掃して下さい。	焼却場等の指定の場所で廃棄して下さい。積込物によっては車両を消毒して下さい。
	事前処理 II	主要な外装部品を取り外して下さい。	
	事前処理 III	作動油タンクの作動油を抜いてください。	作動油を抜き取る際は、屋根のある所で行って下さい。作動油のこぼれに注意して下さい。
1	ボデー	付属部品を取外した後、溶断、切断等により、裁断し分別して下さい。	車両からボデーを降ろす際、クレーン等を使用し安全に注意して下さい。切断フューム、粉塵等に注意して下さい。
2	テールゲート	付属部品を取外した後、溶断、切断等により、裁断し分別して下さい。	車両からボデーを降ろす際、クレーン等を使用し安全に注意して下さい。切断フューム、粉塵等に注意して下さい。
3	コントロールバルブ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
4	オイルポンプ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
5	作動油タンク	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
6	リフトシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
7	インサイドシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
8	アウトサイドシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
9	自動ロックシリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
10	排出シリンダ	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
11	配管	内部残油を除去し、金属類と樹脂類に分別して下さい。	作動油のこぼれに注意して下さい。
12	サイドガード	取り外し、分別して下さい。	
13	スペアタイヤキャリア	取り外し、分別して下さい。	
14	フェンダ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
15	自動ロック	取り外し、分別して下さい。	
16	テールゲートカバー	取り外し、分別して下さい。	
17	ホッパードア	取り外し、分別して下さい。	
18	アッパーカバー	金属類とキャンバスシートに分別して下さい。	
19	アッパーパネル	金属類とゴム類に分別して下さい。	
20	ロアーパネル	金属類とゴム類に分別して下さい。	
21	排出板	金属類と樹脂類に分別して下さい。	
22	排出リンク	取り外し、分別して下さい。	
23	汚水タンクフタ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
24	電装部品	金属類と配線類、樹脂類に分別して下さい。特に、制御ボックスは蓋をあけて中の部品を分別して下さい。	主配線はシャン側にまたがって配策されている為、切り離して下さい。

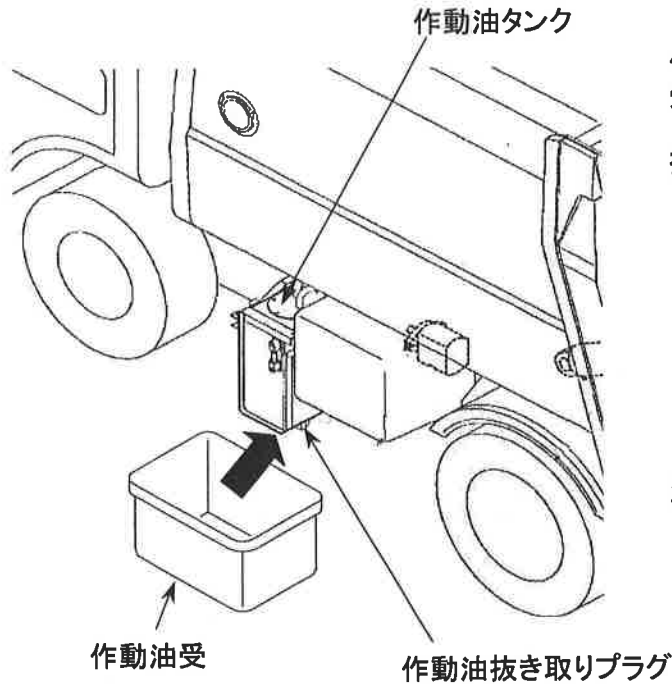
圧縮板式 塵芥収集車 架装物解体マニュアル 各部品目

【圧縮板(平行リンク方式)・リンク押出排出式 編】



圧縮板式 塵芥収集車解体マニュアル 作動油抜き取り方法

● 2トン・3トン・10トン車 作動油抜き取り方法



作動油タンクの下に十分な容量の作動油受けを入れ、作動油タンクの下面にある「作動油抜き取りプラグ」を取外し作動油を抜き取って下さい。

【作動油量】

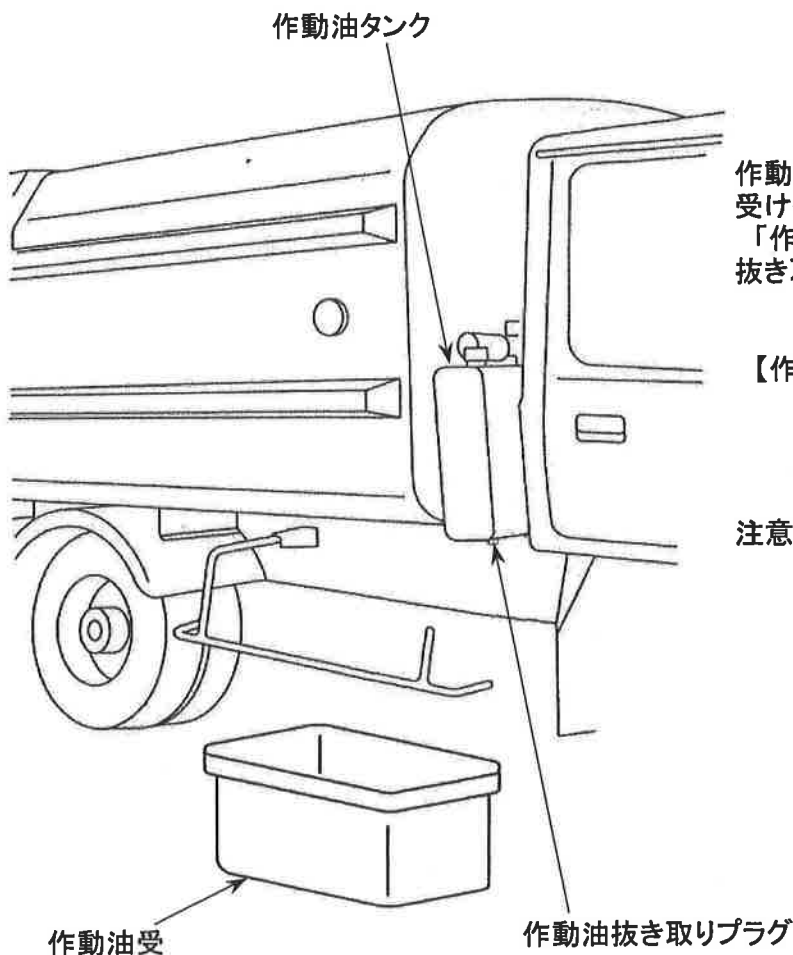
2トン車 40～50ℓ

3トン車 55～65ℓ

10トン車 260ℓ～280ℓ

注意：作動油を抜き取る際は、屋根のある所で行って下さい。

● 2トン車・4トン車 作動油抜き取り方法



作動油タンクの下に十分な容量の作動油受けを入れ、作動油タンクの下面にある「作動油抜き取りプラグ」を取外し作動油を抜き取って下さい。

【作動油量】

2トン車 40～50ℓ

4トン車 65～75ℓ

注意：作動油を抜き取る際は、屋根のある所で行って下さい。

〔上記の作動油タンクの取付位置・作動油の量は一般的な例であり、具体的な取付位置と量は車両毎に異なる場合があります。〕

環境負荷物質について

本架装物には下記の環境負荷物質が含まれます。確実に分離し適正な処理に努めて下さい。

物質	部品/材料	重量
鉛	バルブ、エンジン増速装置封印部	3.6g/個

問い合わせ先

本解体マニュアルに関する問い合わせは下記宛までお願い致します。

富士重工業株式会社
エコテクノロジーカンパニー
〒320-8564
栃木県宇都宮市陽南1-1-11
TEL 028-684-7825
FAX 028-684-7829